

JAきたみらい

おひさま サラダ

2016



vol.165

10

はいっ ポーズ!

《北見地区・豊地》

井上真由加さんと陽向くん・遼斗くん

(紹介は2ページです)

特集

平成28年産食用馬鈴しょと
玉葱の需給動向

平成28年8月大雨被害 連続した台風通過で大きな爪痕

8月の2週間（17日～31日）の間に4つの台風が北海道に接近・上陸し、各地で大きな被害をもたらしました。
きたみらい管内では激しい雨により、常呂川をはじめ小河川や用排水路が氾濫し、作物流亡、表土流出、土砂流入などの大きな被害が発生しました。また、この一連の台風等による被害は道内各地にライフラインを含めて大きな爪痕を残し、激甚災害に指定されました。
被害に遭われた組合員の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

①台風7号

8月15日から降り始めた雨に加え、台風7号の接近に伴って17日午前から断続的に降った激しい雨により無加川やその支線となる小河川が氾濫、用排水路が溢れました。

②停滞前線

続く20日には北海道付近に停滞する前線の影響を受けて降った大雨のため、無加川に加え常呂川、訓子府川やそれらの支流、用排水

路までを含めた広範囲で氾濫が生じ、圃場被害のほか倉庫及び収納機械類やビニールハウスなどの被害も報告されるなど管内全域に大きな被害をもたらしました。

この日の雨が今回の被害拡大の最大の要因であり、特に端野地区の常呂川流域では甚大な被害をもたらしました。

③台風11号

翌21日は台風11号が北海道に接近したものの釧路付近に上陸したため当地域には大きな影響を及ぼすには至りませんでした。

④台風9号

その後23日に北海道に上陸した台風9号の影響を受け一部地域では集中豪雨による被害が発生しました。

⑤台風10号

また、台風10号東北地方上陸の影響で30日夜半から31日未明にかけて常呂川・無加川上流域で大雨となり温根湯、端野地区ではこれまでの被害を更に拡大しました。



▲ハウスの損壊被害



▲玉葱の浸水被害



▲鹿柵の損壊



▲道路の崩落

大雨災害調査のためご来訪いただいた皆様（敬称略）

8月19日	武部新代議士 高橋文明道議 塚本敏一道議 船橋賢二道議
25日	J A グループ北海道（5連）役員
25日	高橋はるみ北海道知事
27日	石井啓一国土交通大臣
28日	細田健一農林水産大臣政務官
28日	務台俊介内閣府大臣政務官
31日	吉川貴盛自民党道連・議員会被害対策本部長
9月2日	北見市議会議員調査団
14日	山本有二農林水産大臣
17日	野村哲郎自民党農林水産業災害対策WT調査団長



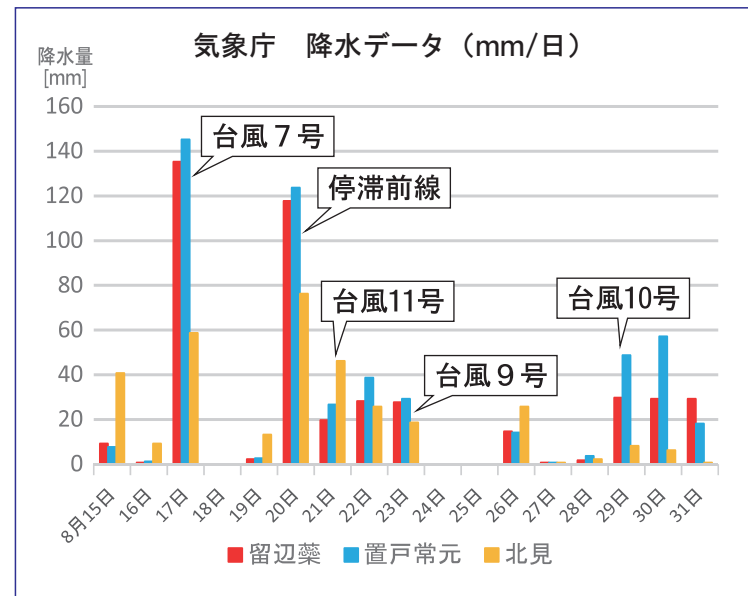
▲8月27日、石井国土交通大臣との意見交換会に臨む（右より）北見市市長、北見市議会高橋議長、西川組合長、JAとこ小野寺組合長



▲8月25日、高橋知事に被災状況を説明する西川組合長



▲9月21日、上京し、野村哲郎自民党農林水産業災害対策WT調査団長に要請書を手渡すJA北海道中央会飛田会長とJAグループ役員の皆さん、北見市市長、JAとこ小野寺組合長、西川組合長



1日あたり降水量 単位：mm

	留辺蘂	置戸常元	北見
8月15日	9	8	41
16日	1	1	9
17日	135	145	59
18日	0	0	0
19日	2	3	13
20日	118	124	76
21日	20	27	46
22日	28	39	26
23日	28	29	19
24日	0	0	0
25日	0	0	0
26日	15	14	26
27日	1	1	1
28日	2	4	2
29日	30	49	8
30日	29	57	6
31日	29	18	1
累計	443	515	330

※北見～年間雨量(平年値)759.8mm、8月雨量(平年値)113.2mm

特集

平成28年産

食用馬鈴しよと玉葱の需給動向

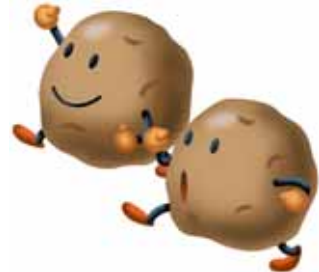
食用馬鈴しよ



全道生産動向

作付面積は減少 傾向に歯止め

道内の本年産馬鈴しよの作付面積は27,751畝となり、前年に対し189畝増加、近年続いてきた減少傾向に歯止めがかかったものの、依然男しゃく、メークを中心に生食品種は減少が続いており、加工品種にシフトしている状況にあります。植付作業は平年並みに順調にスタートしたものの、4月末の降雪、降雨により一時中断しましたが、総じて3日早く平年並みで作業は終了となりました。植付後の生育は干ばつ傾向に推移し例年より早い萌芽により初期生育は確保されましたが、6月に入りこれまでの高温・干ばつ傾向が一転し、低温・日照不足・降雨の気象推移となり、培土作業の遅れなど生育は停滞しました。6月後半以降は気温・降水量とも平年並みに推移し生育は回復、圃場間格差はあるものの総じて順調に推移しました。馬鈴しよの収穫は、前進栽培で平年並みに始まり断続的な降雨はあったものの、順調に収穫が進みましたが、8月中旬以降の度重なる台風の影響により、一部圃場において甚大な被害を受けた圃場や滞水など圃場条件が悪いため、馬鈴しよの収穫は大きく遅れている状況にあり、収量の低下・品質の低下が懸念されます。



向が一転し、低温・日照不足・降雨の気象推移となり、培土作業の遅れなど生育は停滞しました。6月後半以降は気温・降水量とも平年並みに推移し生育は回復、圃場間格差はあるものの総じて順調に推移しました。馬鈴しよの収穫は、前進栽培で平年並みに始まり断続的な降雨はあったものの、順調に収穫が進みましたが、8月中旬以降の度重なる台風の影響により、一部圃場において甚大な被害を受けた圃場や滞水など圃場条件が悪いため、馬鈴しよの収穫は大きく遅れている状況にあり、収量の低下・品質の低下が懸念されます。



豊穣の秋を迎え、今年は相次ぐ台風に見舞われたこともあり生産者のみなさんは収穫作業に苦労されていることと思います。馬鈴しよ・玉葱の選別出荷が最盛期を迎え、本格的な販売に入りました。全道の生産動向、消費地情勢、販売対応などを巡る状況について、お知らせします。

需給の見通し

道産売場の拡大 市況は堅調に推移

需給環境は、生食向けについては、鹿児島産が天候不順の影響による生産量低下から、市況は高値で推移した経過にありますが、長崎産の一定量の出荷量に加え、後続の関東近在の出荷が後ずれしたことから、6月以降の市況は徐々に下降して推移しました。



7月中旬より北海道産の出荷開始に伴い、卸売段階では徐々に北海道産への切り替えが進み、8月は出荷量の増加から市況は緩やかに弱含みで推移しました。8月下旬の台風等により収穫の遅れによる出荷量の減少や、JRコンテナ運休の発生など輸送の乱れも重なり、卸売段階では消費地在庫が少ない状況でありました。9月中旬以降安定した出荷となつて北海道産の売場の拡大が進んでおり市況は堅調に推移しております。

加工向け馬鈴しよは、順調な販売が続いているなか、府県産の不作等の要因をつけ北海道産に対し前年を上回る要望となっており、各ユーザ



ーは原料調達に奔走している状況にあります。

馬鈴しよ消費拡大プロジェクト

- 「じゃがい問題研究所」は、北海道産食用馬鈴しよの消費拡大に向けて、H24. 8月より全道馬鈴しよ取扱対策会議とホクレンにて設立し活動を開始。H26より「じゃがい問題研究所」新所長キャラクターに「いもうろ所長」を選定、新助手に「川本紗矢（AKB48チームB所属）」を起用し本年産も継続した活動を行っております。
【ホームページアドレス: www.jagaimondai.jp】
- 主な活動
「じゃがい問題研究所」は北海道産馬鈴しよが本格的に収穫・流通し始めることに合わせて、8月4日を「北海道ばいしょの日」とする記念日登録を、一般社団法人日本記念日協会認定されおりイベントを実施しています。
【ホームページアドレス: www.kinenbi.gr.jp】
(※「北海道ばいしょの日」は、馬(8)鈴(0)しよ(4)の語呂合わせが由来。)
- 量販店需要喚起イベントの実施(新じゃが祭り・エバラコラボ・玉ねぎコラボ)
- じゃがフェイスじゃが祭り等)
- 「じゃがい問題研究所」ホームページのリニューアル
- 吉田たかよし先生との「効能レシピ」開発
- 川本紗矢コラボグッズの販売、動画配信等



所長キャラクター
「いもうろ所長」

玉葱

全道生産動向

8月8日の選果開始
玉揃い良好



本年は、融雪が順調に進み植付開始は例年並みの4月24日頃から始まり、その後も天候が良好だったことから作業は順調に進み、植付終了は平年より2日早く終了しました。

植付後は、干ばつ傾向となりましたが、6月以降は一変して多めの降水量及び低温傾向となりました。その後も引き続き適度な降雨があったことから、草丈及び葉鞘径は平年を大きく上回り、玉肥大も良好に推移しました。

その後、当JAは、8月の度重なる

る台風の影響で一部圃場において甚大な被害を受けましたが、作柄は豊作基調で推移しております。

選果開始は、府県産の極端な不作から販売先より早期出荷を強く要請され、昨年より2日遅い8月8日の開始となりました。全道主産地も概ね同時期の選果開始となり、北海道産への切り替えはスムーズな荷動きとなりました。また、全道対策として前倒し出荷対策を行い、きたみらいとしては8月31日までの需給対策において計画並みの出荷を達成しました。品質については極早生で例年以上に抱き玉の発生が多い年産となりましたが、乾腐病の発生も少なく色沢が良く総じて良好に推移しています。



消費地情勢

市況も落ち着きを見せ拡販体制への移行

佐賀県産の不作から道産の早期出荷が待ち望まれたなか、盆前より北海道産への切り替えが進みました。しかし、北海道産も盆明け後の度重なる台風の影響で収穫が進まず出荷量が伸び悩み、需要に供給が追い付いていないことに加え、大雨の影響で道産野菜の出荷量が減少したこともあり、玉葱の市況は堅調にスタートしました。

9月中旬には出荷体制が整い出荷量が販売要望数量に近づいたことから、市況も落ち着きを見せており拡販体制へと移行していく時期となりました。



輸入玉葱

中国産は豊作基調 米国産は作柄良好

(1) 加工業務用の動向

①盆明けより全道共計品の出荷が開始となり、府県産及び輸入品にて当面の在庫を確保しているユーザーがあるものの、総体的には国産原料が不足している状況

況にあり、北海道産の出荷本格化を待ち望んでいる状況となっております。

②輸入品については日本国内相場が高めに推移している状況ですが、中国産については豊作基調を受けて昨年を下回る価格帯での長期的なオファーを実施している状況もあり、また、上記国産状況を踏まえ、入荷量については6月以降大きく増加しております。

(2) 中国

山東省を中心に出荷が続いております

(3) アメリカ

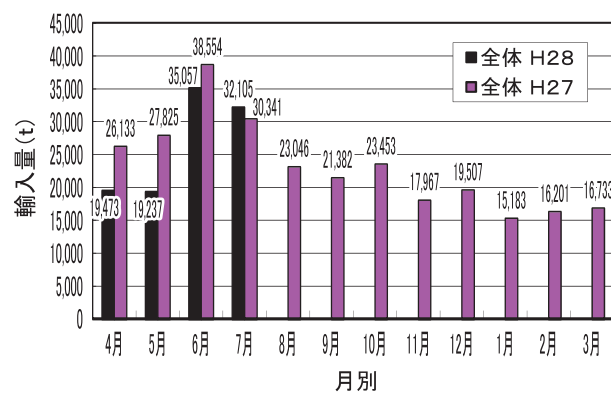
日本向けの主力であるワシントン

ますが、豊作傾向につき10月までは一定の輸入量が見込まれます。

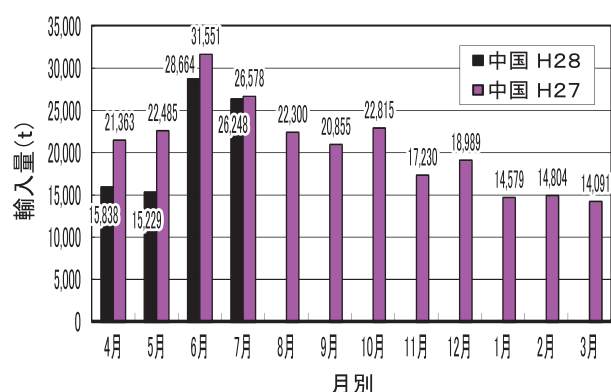
9月から入荷が本格化する甘肅省についても、昨年の単価高による面積増に加え作柄も良好であることから、出荷量は昨年を上回る可能性ががあります。

今後の価格については、昨年不作により中国から輸入した韓国も本年産は自国産で一定の供給を確保できる見込みにあることから、中国産が更に安価で出回る懸念もあります。

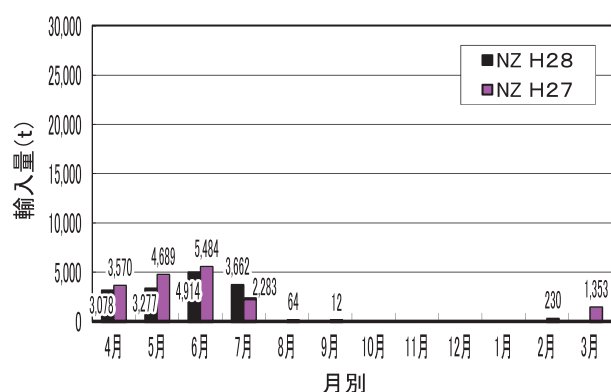
玉ねぎ輸入実績（全体）



玉ねぎ輸入実績（中国）



玉ねぎ輸入実績（NZ）



州について、10月より本格的に輸入されますが、現時点での情報では作柄は良好で、昨年より安価な価格での商談となっているようです。

(4) 今後について

①北海道産の出荷本格化にあわせ、使用量が増加する見込みですが、単価面から輸入品(特に中国産)を継続的に使用するユーザーもある見込みです。

②更に今後輸入品が安価で出回ると国産から輸入品へシフトする懸念もあることから、一定の国産原料の数量提示を行い、早急に販売推進を実施する必要があります。

JAきたみらい相内地区で9月25日、ジュニア4Hクラブ収穫体験が行われました。同クラブの会員や地元の小学生と父母ら26人が参加し、6月上旬に植えた馬鈴しょ、玉葱、ニンジン、サツマイモ等を収穫しました。

参加した子どもたちは作物の植え付けを行った頃とは違う景色と作物の成長に驚き歓声をあげていました。また、収穫作業では友達と数を競い合いながら玉葱を手にいっぱい持つ姿が見られ、頼もしい一面も見受けられました。

同クラブ父母の会の飯田紀会長は「ジュニア4Hクラブの活動を通じて子どもたちが農業に興味や関心を持つことで、農家を継ぐきっかけになれば」と次世代の後継者に期待を寄せています。

収穫した野菜は各家庭へ持ち帰られたほか、11月に行われる収穫祭で味わう予定です。

(菊池 光祐)



▲たくさんの玉葱を手につく会員

西地域 相内 **笑顔で楽しく 収穫体験**
～ジュニア4Hクラブ～



▲収穫作業が続く萩原さんの圃場

東地域 北見 **好天続き 巻き返しに期待**
～馬鈴しょ収穫作業続く～

8月に立て続けに襲来した台風の影響を乗り越え、各地区で食用馬鈴しょの収穫作業が進められています。

北見地区大正で馬鈴しょ、小麦、玉ねぎなど約30%を作付けする萩原涼太さんは8.5%でとうやなどの馬鈴しょを栽培しています。大雨で削り取られた圃場を補修する作業などもあり、収穫は遅れ気味で秋播き小麦の播種も足止めされている状況。しかし、9月中旬から下旬に好天が続いたことで遅れを徐々に取り戻しつつあり、萩原さんは「収量は悪くないので、まずは良い天気が続いてくれることが一番」と話し、平年並みの出来に期待を込めました。

きたみらい管内の食用馬鈴しょ作付面積は約1,500ha、生産量は4万6,000tを計画しており、収穫作業は10月末頃まで続く見込みです。(石井 睦美)



地

域

だ

よ

り



JAきたみらいや北見市など8団体が主催の「たんのカレーライスマラソン」が9月18日に北見市端野町内で行われました。

誰でも楽しく走れるマラソンでいい汗かいて、「端野産米」でおいしいカレーを食べよう！という趣旨のもと1チーム4名が4つのコースで、集めた食材でその場でカレーを作って味わう端野町の名物行事となっています。

当JAは協賛団体として食材提供やイベント運営で協力したほか、若手職員は黄色の法被姿で出場するなどJAをアピールしました。

また、仮装やカレー大食いのコンテストも行われ会場は大いに盛り上がりしました。

(梅澤 大)

東地域 端野 **マラソンで汗をかいて カレーを食べよう！**
～たんのカレーライスマラソン～



▲スタートの合図で食材集めに走り出すランナー達

南地域 置戸 **秋の味覚を堪能**
～もっと馬力だすべえ祭開催～



▲会場で秋の味覚を楽しむ来場者

9月22日、置戸町中央公民館前庭広場で、秋の味覚を味わうイベント「もっと馬力だすべえ祭」が開催され、町内外から約1,200人が訪れました。

ステージではうどんの早食い大会やお楽しみ抽選会、福まきなどが行われ会場を盛り上げました。毎年恒例「篠原牛」の販売コーナーや、玉ねぎ・馬鈴しょの袋詰め放題には販売開始1時間前から行列ができる盛況ぶり。例年、当日の現金販売のほか、篠原牛やJAきたみらいの「給食のコロッケ」、やまべの塩焼きなど8種のメニューをセットにした数量限定の「グルメパスポート」が用意されており、秋の味覚をまるごと堪能できると好評を得ています。購入した食材は会場内で焼いて食べることもでき、来場者はコンロを囲んで食欲の秋を満喫していました。

(石井 睦美)

ほのぼの 広場

きたみらいの ホープさん



●趣味は？

ドライブ、映画鑑賞。特にB級ホラー映画が好きですね。

●好きな食べ物は？

カレーライス、焼きそば。

●農業で学び実感したことは？

畑を見て、それぞれに管理することは大変です。その分、収穫のときには豊作の喜びを感じます。

●今後の抱負は？

親の代から引き継ぐ前に経営を立て直したいです。

健太さんは畑野複合経営の政義さん、寿美子さん夫妻の長男で就農して4年目になります。

(高田 陽介)

収穫には豊作の 喜びを感じる

端野地区・川向

長谷川 健太さん(24歳)

プรีティ ウーマン



支部の垣根を越えて

訓子府地区・日出

中山 町子さん(57歳)

今回は平成28年度女性部副部長の中山さんに登場いただきました。(丸山 恵理)

◆出身、前職とご自身の性格は？

もともと訓子府町の出身で、訓子府町役場で働いていました。性格は心配症なので事前の準備はしっかりしておきたいタイプです。でも普段はぼ～っとしていることが多いです(笑)

◆ご主人との出会い、家族構成は？

主人とは共通の趣味のバドミントンで知り合い、結婚して35年です。1男3女に恵まれましたが、現在は主人と義母と猫4匹と暮らしています。我が家の話題の中心は猫で、癒しの存在です。

◆趣味・特技は？

洋裁が好きで、18歳の頃から自分の服を作るくらい趣味歴は長いです。最近は冬場に集中して作ることが多いです。

◆組織活動で楽しいこと、今後の抱負は？

組織活動ではみんなで集まってワイワイいろんな話ができるのが楽しいです。

今後は支部の垣根を越えて、きたみらい全体で交流していけたらと思います。

大きくなったら

消防士になりたい！ (逞くん)

ぼくは大きくなったら、消防士になりたいです。家に火がついたときに、水をかけて消すのがカッコいいからです！

アンパンマンになりたい！ (誉くん)

カッコいいアンパンマンが大好きだから、ぼくもアンパンマンになりたいです！

逞くんと誉くんは佐藤猛さん、奈律紀さんの次男・三男です。チャイムを鳴らすとすぐに玄関まで来てお出迎えしてくれました。お気に入りのおもちゃを見せてくれたり、撮影中にいろんなポーズをとってくれたり、元気いっぱいの兄弟です。(石井 睦美)



置戸地区・中里

佐藤 逞くん(4歳)
ほまれ 誉くん(2歳)

Qお付き合いのきっかけは？

もともと高校の同級生で、卒業してからよくドライブに行くようになったのがきっかけです。

Qご趣味は？

正志さん：不定期でパチンコへ行くこと。共通の趣味の1つでもあります(笑)

啓子さん：週に1～2回ミニバレーをすること。

Qこれからしたいことは？

国内を中心に一緒にいろんなところへ行ってみたいです。

Qお互いの好きなところは？

正志さん：今も昔も変わらず、優しいところ

です。
啓子さん：いろいろと自由にさせてくれるところ。

Qお互いへの感謝の言葉

正志さん：いつも面倒みてくれてありがとう。

啓子さん：いつも何も言わず、好きなことをさせてくれてありがとう。

(丸山 恵理)



ながよし夫婦

一緒にいろんな ところへ行ってみたい！

相内地区・豊田

川 岸 正志さん(57歳)
まさ けい 啓子さん(57歳)

INFORMATION

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会



JAグループ北海道は、「地域から人を減らさない」強い認識のもと、担い手の確保・育成に向けてJA・連合会・中央会が一体となったサポートとして、「担い手確保・育成支援事業」を今年度より実施いたします。

本事業は農家後継者の確保、新たな人材の確保、および担い手農業者の経営課題の解決を図るために、4つのメニューを実施します。

下記の図は「農家後継者親元就業支援事業」のイメージ図です。



JA北海道信連



9月に札幌ドームで「ハッピーママフェスタ」に参加しました。

北海道若手女性農業者集団「Links」から「食と農のトークショー」と題して、農業や地元の食材の魅力を語っていただき、また、出展したブースでは「ちよリス・グッズ」や「新じゃが」等を、延べ約1600名にプレゼントし、JAバンクのPRも実施しました。



ホクレン



2016年9月12日より、生産者の皆さまに向けて「LINE@」等を利用した情報発信サービスを開始しました。営農情報、スマート農業に関する情報、イベント情報、国内外のマーケット情報等をタイムリーに発信。週に1〜2回程度の発信を予定しており、スマートフォン・PCから登録いただけます。

今後、各JAへ登録方法を明記したチラシを配布させていただきます。

↓登録はこちらから



JA共済連北海道

認知度アップと、幅広い方々に「ひと・いえ・くるま」の総合保障をご利用いただくため、9月1日から翌年2月15日までの期間限定で、LINEアプリ用「ひとのわくま」スタンプ（全8種）を無料配信しています。人の輪（絆）を大切に考えているJA共済の新キャラクターです。詳細につきましてはJA共済ホームページ又はJAの共済窓口でご確認ください。



↑ダウンロードはこちらから

JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにバックナンバーを掲載しております。ぜひご覧ください。



玉葱串焼きで世界一！

栗原学園でギネス認定

北見市の学校法人栗原学園が、北見産の玉葱を使った「世界一長い野菜串焼き」でギネス世界記録に挑戦し、56・89メートルで記録を更新しました。

ギネス認定種目の「世界一長い野菜串焼き」は北海道内では9例目、道東地区でも小清水町に続く2例目で、北見市では初めて。同学園は昨年、創立60周年を迎え、節目の記念事業とし、構想から実現まで1年半の時間を費やし、かつて世界一の薄荷生産の場だったこの地域を、日本一の生産量の玉葱で新たな世界一を造るため地場産玉葱にこだわって挑戦した。

串焼きは7月1日に同学園のグラウンドにて生徒ら311人で挑み、すらすらと伸びた玉葱の串焼きにはJAきたみらい産の玉葱517個が使用されました。生徒らは涙を流しながら切り、合計1034個の玉葱を両端から刺していき完成。特製の焼き台に載せ炭火でこんがり焼きました。

61メートルの記録を目指しましたが、焼くことでタマネギが縮まり、認定記録は56・89メートルとなりました。一連の様子を収めた動画はギネス世界記録を認定するギネス・ワールドレコーズ社（英国）に送られ、8月5日にギネスの認定を受けました。

参加した同校福祉専門学校の1年生の佐々木聖さんは「地元の玉葱を使ったギネス記録に挑み良い経験になった。これを機に地域が盛りあがったら嬉しい」と話しました。



（丸山 恵理）

相内小で収穫体験

北見市立相内小学校で、全校生徒94人が9月21日、5月に全校児童で植えたもち米「きたゆきもち」の収穫体験を学校田で行いました。

刈り取り前に、網走農業改良普及センターの植村美徳主査が、今年の天候や稲の特徴、稲刈りの注意点を説明。その後、児童らは田んぼに入り、稲刈りをしました。天候にも恵まれ、晴天の下、収穫作業を楽しみました。

刈り取ったもち米は、はさ掛けして十分に乾燥させた後、年末に行われる餅つきで使用されます。学校給食で児童に振る舞い、田植えから食べるまでを学ぶ予定です。（高田 陽介）



▲収穫作業を楽しむ児童たち

新人職員が秋の農家実習

JAきたみらいの新人職員11人が春に続き秋の農家実習を行いました。

定植時期と収穫時期の繁忙期から組合員の営農と生活を学ぶのが狙いで、新人職員らは5日間にわたって玉葱や馬鈴しょの収穫作業等を体験しました。あいにくの天候不良で思うように作業を行うことはできませんでしたが、今後につながる良い経験になったことと思います。

当JAの藤森理事宅にて実習を行った松本敦裕職員は「今回の農家実習を通じて、天候に左右され計画通り仕事ができない大変さや農作業の苦勞を痛感した。これからの業務に活かしていきたい」と話してくれました。（神田 貴章）



▲馬鈴しょの選別作業を行う松本職員

550万人 サポーターづくり



▲積み上げられた玉葱の量にビックリ



▲玉葱の流れるスピードに注目

JAきたみらいでは、小学校の社会科総合学習における地域産業を学ぶ食農教育の一環として、市内小学校の児童を対象に、農業生産施設の見学受け入れを行っています。

北見市端野地区の選果施設を見学した緑小学校の3年生の児童は、玉葱が選果ラインを通り、箱詰めされて輸送用トラックに荷積みされるまでの作業工程を見学。また、馬鈴しょの選果工程についても学びました。児童は、たくさんの玉葱が次々と目の前を流れるスピードに驚いていました。また、パレタイザーが瞬時

北見市緑小児童が施設見学
玉葱、馬鈴しょ選果を学ぶ

に規格別にダンボールを仕分けると「すごい」と歓声が沸きました。見学後、「大変な作業はなんですか」といった質問にJA職員が分かりやすく答えました。JAでは、児童向けの教材として、玉葱や馬鈴しょの品種特性や調理方法を紹介したパンフレットを配布しています。

また9月までに約4百人の児童が施設見学に訪れ、11月上旬まで、延べ14校、約8百人の見学が予定されています。(梅澤 大)



▲当JAの野菜や加工品を買い求める市民のみなさん



▲長蛇の列ができるほど好評だった牛乳無料配布

人気の高い「玉葱醤油」を使用したザンタレ丼や玉葱醤油ザンギなどを提供しました。また、JA生産者の生乳を使用した「きたみらい牛乳」の無料配布も行いました。

会場では他にも、北見産豚の丸焼きが実演販売され、来場者らは地場の味覚を楽しみました。(高田 陽介)

地場の味覚を楽しむ
地産地消フェスタ2016

地元の新鮮な農林水産物の消費拡大を目指す北見市地産地消推進委員会は9月3日、「地産地消フェスタ2016」を同市北見芸術文化ホール前で行いました。今回で7回目となる同フェスタに大勢の市民らが訪れ、地場特産品を買い求めました。

直売ブースには、北見市、置戸町、訓子府町の生産者や、JAきたみらいなど全28団体が出店し、新鮮野菜や加工品を出品。当JAは、地場産小麦を使用した乾麺のうどんやドレッシングなどオリジナル商品に加え、

JAからの お知らせ

INFORMATION

550万人 サポーターづくり



▲夏の思い出にみんなで集合写真



▲青年部役員より玉葱と馬鈴しょの栽培を説明

JAきたみらいでは8月27日、きたみらい地域の農業を体験してもらい農業や食の大切さについて関心を深めることを目的とした「農業体験&見て歩きツアー」を行いました。今年で10回目の開催。当JAが発行する一般市民向け広報誌「ぐりんgreen」で募集し、今年は11組28名の親子が参加しました。

親子で協力し、料理体験！
きたみらい農業体験&
見て歩きツアー

当日は北見市民会館に集合し、参加者はDVDを見ながら30分程度、玉葱と馬鈴しょがどのように作られているのかを学習しました。

その後、同館の調理室にて、きたみらい産玉葱と馬鈴しょを使ったグラタン作りを体験。事前に用意していた馬鈴しょを使用したスコーンと共に試食をし、子どもたちは「自分で作った料理がすごくおいしかった」という声が聞かれました。

このイベントは例年、当JAの生産者園場を借りて収穫体験を行って



▲▶一生懸命調理に励む子どもたち



いますが、今年は台風の影響で悪天候が続き、行うことができませんでした。それでもJAきたみらい青年部の引地隆之部長は「あいにくの天気であったが、子どもたちと一緒に料理体験をすることができて良かった。今後も地域の人とふれあう活動



▲お帰りの際に玉葱と馬鈴しょ、麦まるごとうどんをプレゼント



▲おいしくできました！

を継続していきたい」と話してくれました。(菊池 光祐)

人事交流で視野広く

8月24日から3日間、JA兵庫みらいで金融共済部門の人事交流を行いました。当JAの職員2名が訪問し、兵庫みらいの共済推進の概要などを学び、推進活動について意見を交換しました。

研修会ではJA兵庫みらいが2008年度から導入して成果を上げているLAトレーナー制度について説明を受けました。LAの実績管理方法や日常業務、実践検証などについて意見を交換しました。また、JAとロールプレイング研修会にも参加しました。

当JA金融共済部本店総合渉外課の西内幸治調査役は「実績管理や検証方法は参考になった。研修で学んだことを持ち帰って話し合い、共済推進の質の向上につなげたい」と話しました。



▲意見を交換する当JAの菅原調査役(右から2人目)、西内調査役(右から1人目)

JAみらいサミット特産品販売フェア

8月18日、東京・大手町のJAビル4階「農業・農村ギャラリー」においてJAみらいサミット特産品販売フェアを開催しました。

お盆明けということで人出が少なく、昨年度の来場者数には及びませんでしたが、それでも約700人のお客様にご来場いただきました。

当JAからは玉葱醤油、玉ねぎと牛すじのカレー、玉ねぎと鶏もも肉の黒カレー等を販売しました。特に「麦まるごとうどん(平打ち)」が女性客に人気を博し、生パスタ風に食べられることが好評を得ました。

なお、今回の販売フェアの売上金の一部は、熊本地震義援金として、JAグループ熊本の災害対策本部を通じて被災されたJAに寄付しました。



▲多くのお客様が来場した販売会場

平成28年度 猟銃所持許可および狩猟免許試験のお知らせ

<< 猟銃取得関係 >>

① 初心者講習会(午前：講習会、午後：筆記試験)

開催日	時間	開催場所	申込先
平成28年11月13日(日) 【締切：11月2日(火)】	午前9：30より	北見市警察署 (3階303会議室) (北見市青葉町6番1号)	北見警察署1階 本部生活安全課 (☎0157-24-0110)

※ 銃の資料関係は北海道猟友会 北見支部【(☎0157-23-1440)ジャパン保険企画内】までお問い合わせください。

※ 講習手数料(6,800円の北海道収入証紙)は、受講申込時に徴収します。

※ 会場は定員の都合上、締切日前に受講申込みの受付を終了することがあります。

<< 狩猟免許関係 >>

① 第1種(猟銃)およびわな猟等の狩猟免許取得に係る予備講習会

開催日	時間	開催場所	申込先
平成28年11月27日(日) 【締切：10月31日(月)】	午前9：00より	網走市呼人 コミュニティセンター (網走市字呼人344-1)	猟友会北見支部 【(☎0157-23-1440) ジャパン保険企画内】
平成29年1月29日(日) 【締切：12月26日(月)】			

※ 受講料：猟銃は7,500円、わな猟は5,000円

※ 申込時に氏名、住所、電話番号をお知らせください。

② 第1種(猟銃)およびわな猟等の狩猟免許試験

開催日	時間	開催場所	申込先
平成28年12月4日(日) 【締切：11月21日(月)必着】	午前9：00より	オホーツク総合振興局庁舎 (網走市北7条西3丁目)	オホーツク総合振興局庁舎 (網走市北7条西3丁目)
平成29年2月5日(日) 【締切：1月23日(月)必着】			

※ 試験の詳細は猟友会北見支部【(☎0157-23-1440) ジャパン保険企画内】までお問い合わせください。

きたみらい出品牛入賞内訳(敬称略)

部	クラス(範囲)	入賞序列	名号	地区名	出品者
育S	ジュニアカップ育成シニアクラス (9ヶ月以上12ヶ月未満)	1等1席	DH スカッチ マーリン	北見	山内 瑞穂
1	J サイア カーフクラス (生後10ヶ月以上12ヶ月未満)	2等4席	ガウテス トット フィールド	上常呂	溝手 義彰
2	未経産カーフクラス (生後10ヶ月以上12ヶ月未満)	1等2席 1等4席 1等5席	ローズウエル ターハム ナナン ハイリークイーン バインビュー エンバシー バレルファーム ストロベリー ナイト	北見 訓子府 上常呂	吉野 英之 高倉 英介 神田 典廣
3	未経産ジュニアクラス (生後12ヶ月以上14ヶ月未満)	1等6席	ロソク ATW スプリ	北見	(有)上野牧場
4	未経産ジュニアミドルクラス (生後14ヶ月以上16ヶ月未満)	1等1席 3等2席	DH チャンス デー パーチル ミステイ アイオン メモリー ゴア	北見 訓子府	山内 誠 渡辺 重明
5	未経産ミドルクラス (生後16ヶ月以上18ヶ月未満)	1等2席 3等2席	パーチル アール D ファイバー エー バリアント エンジェル プリンセス	訓子府 訓子府	渡辺 重明 森岡 えり子
8	J サイア2歳クラス (生後36ヶ月未満 初産)	2等1席	ヨシノファーム CS スーパー	北見	吉野 英之
9	ジュニア2歳クラス (生後30ヶ月未満)	1等2席 1等4席 2等4席 3等10席	DH チャンス メイク ET オーグリーフ サラ ファイバー バンダ バレルファーム ハイパー ジャグラー スターマックス エコー モスウッド	北見 上常呂 上常呂 訓子府	山内 誠 神田 典廣 神田 典廣 安井 友和
10	シニア2歳クラス (生後30ヶ月以上36ヶ月未満)	2等5席 2等6席	DH ガウテス レラ バイングリーン エバ ジョー	北見 置戸	山内 誠 中村 信一
11	J サイア3歳クラス (生後36ヶ月以上48ヶ月未満)	2等1席 2等4席 3等8席	パーチル スパークリング サンドラ ホナミBBB スパークリング マックス グレイビュー ピースター シュール	訓子府 訓子府 端野	渡辺 重明 (株)龍田牧場 佐藤 達典
12	ジュニア3歳クラス (生後36ヶ月以上42ヶ月未満)	2等6席	ブルースカイ プロト アメイジング	訓子府	大塚 陽太
13	シニア3歳クラス (生後42ヶ月以上48ヶ月未満)	3等8席	ハイリークイーン アレキサンダー オーズ	訓子府	高倉 英介
15	5歳クラス (5歳以上6歳未満)	3等4席 3等9席	ピーターチェ フラッツ ハイブリット ヤン ロメオ アベイル リンディ	相内 訓子府	(有)小野牧場 竹本 竜也
16	成年クラス (6歳以上)	3等1席	グレイジャスクルー ルーシー リュー	置戸	(有)小山牧場
17	ジャージー種未経産ジュニアクラス (生後12ヶ月以上17ヶ月未満)	1等1席 1等2席 3等2席	グリーンパスチャー テキーラ イアトーラ グリーンパスチャー MC テキーラ A フタゴ ロソク J アイアング	訓子府 訓子府 北見	渡邊 正昇 渡邊 正昇 (有)上野牧場

ホルスタイン種部門

範囲	項目	名号	市町村	出品者
育成J~S	ジュニアカップ・チャンピオン	DH スカッチ マーリン	北見	山内 瑞穂

ジャージー種部門

区分	項目	名号	市町村	出品者
未経産	R・ジュニア・チャンピオン	グリーンパスチャー テキーラ イアトーラ	訓子府	渡邊 正昇



▲未経産部門でリザーブジュニアチャンピオンを受賞した訓子府地区の渡邊正昇さん出品牛(左)

ました。

なお、きたみらい出品牛の成績は別表の通りです。このナショナルショウでは本共進会の付帯行事として、ジュニア酪農教室及びリードマンコンテストまた写真コンテストが開かれ、きたみらいジュニアホルスタインクラブより酪農教室に5名、リードマンコンテストに上常呂地区の神田修輔くん(高3)と北見地区の山内雅斗くん(高2)、山内瑞穂さん(中3)、山内音葉さん(小5)の4名が参加し、山内瑞穂さんはベストリードマンに選ばれました。

写真コンテストでは山内雅斗くん、瑞穂さん、音葉さんの3名がそれぞれ金賞に、神田修輔くんが銀賞に入賞しました。

9月24日、25日の両日、安平町の北海道ホルスタイン共進会場において「2016北海道ホルスタインナショナルショウ」が開催されました。全道各地域より選抜された優秀な乳牛444頭が出品され、清水町の松原秀雄氏(酪農家)が主任審査員となり、月齢別に乳牛の体型・乳房など資質の評価により審査が行われました。

JAきたみらいからは、北見管内を勝ち抜いた25頭のホルスタイン種と3頭のジャージー種が出品され、その中でジュニアカップ育成シニアクラスに出場した北見地区の山内瑞穂(中3)さん出品牛の「DH スカッチ マーリン」がジュニアカップチャンピオンに輝きました。

また、ジャージー種では訓子府地区の渡邊正昇さん出品牛の「グリーンパスチャー テキーラ イアトーラ」が未経産部門でリザーブジュニアチャンピオンを受賞し



▲ジュニアカップチャンピオンに輝いた北見地区の山内瑞穂さんを囲んで

2016北海道ホルスタインナショナルショウ
北見地区の山内瑞穂さん(中3)が
ジュニアカップチャンピオンに!!
JAきたみらいよりホル25頭、ジャージー3頭が出品

まちがいさがし

Bのイラストには、Aのイラストと違う部分が5カ所あります。
間違っている部分を右下のイラストの中の数字でお答え下さい。

A



B



9月号まちがいさがしの当選者

9月号のまちがいさがしの答えは「1、2、7、9、12」でした。正解者39名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。

() 内は地区名

- ・福田 和彦さま (温根湯) ・渡辺 貴哉さま (相 内)
- ・井上 希音さま (置 戸) ・中尾のぶ子さま (置 戸)
- ・齊藤 晴美さま (訓子府) ・鳥山 圭希さま (訓子府)
- ・岡崎 大和さま (訓子府) ・八木沼久美子さま (北見)
- ・黒須 来春さま (北 見) ・加藤 順子さま (端 野)

以上の方々には、JAきたみらいの「麦まるごとうどん 平打ち」「玉葱と牛すじカレー」「玉葱と鶏も肉の黒カレー」をセットにしてプレゼントします。



応募方法

答えが解った人は、別紙の応募用紙に答え(番号)と広報誌へのご意見・ご感想を記入してFAXでご応募下さい。

抽選で10名の方に、JAきたみらいの「玉葱の塩だれ」「北見玉葱焼肉のたれ」をセットにしてプレゼント致します。

い つも地域の生き生きとした情報を楽しみにしています。台風の被害で暗いニュースが続いていましたが、おひさまサラダで元気をもらいました。

(訓子府地区 鳥山 圭希さん)

日頃よりご愛読いただきありがとうございます。
今後も皆さんに元気を届けられるような広報作りを目指していきます！

た くさんの被害があっただけ、まだこれからなのでがんばってほしいです。

(温根湯地区 福田 和彦さん)

改めて自然の怖さを感じました。被害のあった場所の復旧に向けて皆で助け合い、がんばっていきましょう！

読者の声

毎 日楽しみにしています。

(北見地区 黒須 来春さん)

毎月手に取って頂きありがとうございます。
これからも充実した誌面にしていきますので宜しくお願いします！

雨 、雨、雨。どれだけ降るんでしょうか？
畑作も酪農も雨はもういらないですよ！
皆が笑って収穫の秋を迎えたいですね！

(置戸地区 中尾 のぶ子さん)

天候不良が続き、苦勞の多い秋ですね。どうしても焦ってケガも増えてくると思います。こういう時こそ安全第一で作業をしていきましょう！

JAからの お知らせ

INFORMATION

第8回 理事会報告

9月30日、午後3時より第8回定例理事会が開催され、報告事項13件、決議事項5件が協議され、原案通り承認されました。

【報告事項】

- ①組合員状況報告について
- ②財務状況報告について
- ③玉葱集出荷貯蔵施設敷地造成工事に係る入札結果について
- ④平成29年度職員採用について
- ⑤作況調査(9月15日)報告について
- ⑥28.8大雨災害について
- ⑦H28年産共計玉ねぎ・馬鈴しょの選果販売状況について
- ⑧生乳生産状況及び個体取引価格について
- ⑨北見管内総合家畜共進会について
- ⑩8月台風被害に伴う作物別対応状況について
- ⑪もち米の精算状況について
- ⑫H27年産てん菜の最終清算について
- ⑬第9回JAみらいサミットの開催延期について

【決議事項】

- ①規程類の改廃について
- ②28.8大雨災害対策について
- ③理事との買取販売品に係る取扱基準の設定について
- ④小規模土地改良及び農地災害復旧事業関連資金利子助成事業要領の変更について
- ⑤出資減口について

北海道(地域別)最低賃金が改定

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

最低賃金額 時間額 **786円**
効力発生日月日 平成**28**年**10**月**1**日

※最低賃金には、精皆手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。

廃プラ回収(秋)のご案内

11月8日(火)【地区:温根湯、留辺蘂、置戸、訓子府】
9日(水)【地区:相内、上常呂、北見、端野】

受入時間:(午前)9:00~12:00
(午後)13:00~15:30

会 場:西相内小麦乾燥貯蔵施設

※同会場で農耕用廃タイヤ、ホース類【ビニール、ゴム含有(対象追加)】の回収も行います。

のオススメ情報!

CARRY

KCスペシャル / 農繁スペシャル

特別な装備 & 選べるカラー

特別仕様車で登場!

■特別装備(一例) ※特別装備は他にもあります。

アクセサリーソケット

パワーウィンドウ

電鎖式キーレスエントリー

■ブルーイッシュブラックパール3(ZJ3)

■新色 ガーデニングアクアメタリック(ZVK)

■新色 スペリアホワイト(26U)

■メタリックブルーパール(ZZS)

■メタリックブルーパール(ZJP)

※塗装、新車はKXのみ、メタリックブルーパールはKX、農繁のみ設定となります。

車両本体価格

■KCスペシャル 4WD 5MT **999,000円**(税込)

4WD 3AT 1,081,080円(税込)

■農繁スペシャル 4WD 5MT 1,026,000円(税込)

※上記価格はメーカー希望小売価格となります。※価格には、保険料・税金(国・道・県費)・車出庫に伴う費用および付属品価格、リサイクル料金は含まれておりません。

気になるお車はJA自動車担当窓口まで!

【お問い合わせ先】 JAきたみらい 燃料自動車グループ

常呂郡訓子府町駒里44番地2 生産資材拠点センター (☎ 0157-47-2099)



【材料：3人分】

ひじき(生) ……100g	サラダ菜 ……1/2個
トウモロコシ ……1本	ミニトマト ……2〜3個
梅干し ……1個	酢 ……大さじ1.5
ミョウガ ……1本	蜂蜜 ……小さじ1
ショウガ ……1片	ごま油 ……小さじ1/4
大葉 ……3枚	塩 ……小さじ1/2
ご飯 ……2膳分	こしょう ……適量

ヘルシーライスのサラダ菜巻き

【エネルギー約278kcal(1食当たり)】

【作り方】

- ①ひじきは洗い、サッとゆでて水を切る。トウモロコシはゆで、包丁で実を取る。
- ②ミョウガ・ショウガ・大葉は千切りにする。梅干しは種を除き、刻む。
- ③ボウルに酢・蜂蜜・ごま油・塩・こしょうを入れて、よく混ぜてから①②を加え、味をなじませてからご飯を混ぜる。
- ④サラダ菜は1枚ずつ剥がし、ミニトマトは小さく切る。
- ⑤サラダ菜にご飯を包み、ミニトマトをトッピングする。

※生ひじきがないときは、乾燥ひじきに戻して使う。

メモ

ごま油の香りが、みんなのおなかを鳴らしてしまう……、体が喜びひじきとトウモロコシ入りのご飯です。手巻きずしのように、それぞれをサラダ菜に巻きながら食べると、食卓が盛り上がります。



【材料：4人分】

ナス ……2本	調味水
エビ ……10尾	ケチャップ ……大さじ1
ピーマン ……2個	中華スープの素 ……小さじ1
トマト ……1個	みりん ……大さじ2
ニンニク ……1片	塩 ……小さじ1/4
ショウガ ……少々	こしょう ……少々
細ネギ ……1本	かたくり粉 ……小さじ2
ごま油 ……大さじ2	水 ……1/3カップ
豆板じゃん ……小さじ1	

ナスとエビのチリソース

【エネルギー約197kcal(1食当たり)】

【作り方】

- ①エビは背側を切り開き、背わたを取る。分量外の酒・塩・かたくり粉をもみ込む。
- ②ナス・ピーマン・トマトは大きめのざく切り。ネギの青い部分は小口切り。ネギの白い部分・ショウガ・ニンニクはみじん切り。
- ③調味水を混ぜ合わせる。
- ④温めたフライパンにごま油小さじ2程度を敷き、エビを炒めて取り出す。
- ⑤フライパンに残りのごま油を入れ、ニンニク・ショウガ・ネギのみじん切り・豆板じゃんを炒め、香りが出たらナスを炒める。ナスがしんなりしたらピーマン・トマト・調味水を加え、全体を大きく混ぜ合わせながら炒める。
- ⑥とろみが出たら火を止め、器に盛り付けて青ネギを添える。

メモ

エビと旬の野菜のピリ辛炒めは、ご飯が進む一皿です。ポイントはトマトを炒めること。ケチャップだけでは出せない、フレッシュな味がいっぱい広がります。辛さは豆板じゃんで調整してください。

編集後記

- ・今月号では8月の台風の被害についてご報告しました。私自身北見に住んで4年目ですが、ここまでの災害は初めてだったので改めて自然の驚異を痛感しました。被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。
- ・またJAからのお知らせでは食農教育活動として、「見て歩きツアー」や「施設見学」をご報告しました。このような機会を通して、子ども達が農業や食について関心を持ち、家族そろって地元農業の応援団になってくれると嬉しいですね。
- ・秋も深まり、朝晩の冷え込みも増してきました。外での作業まだまだ続くと思いますが、体調管理に気を付けて、焦らず作業し農作業事故ゼロで冬を迎えましょう！

(丸山 恵理)

JAきたみらい概要

(平成28年9月20日現在)

- ・組合員数(正) 1,744人
- ・組合員数(准) 6,104人
- ・組合員戸数(正) 1,098戸
- ・貯金 102,868百万円
- ・貸出金 19,385百万円
- ・出資金 5,012百万円